

ネギの畝と植え付け

1. 90cmの畝幅を取り、畝の中心線にダンポールを打ち、植え付け予定の畝数の畝の中心を全て測量する。
2. 3人一組で、2人が手前と奥に立ち中心線を結ぶように線引きをする。1人が支えに使う杖に長い棒(鋤を逆さに使ってもよい)を持って、畝の中心線の上に足跡をつけて歩く。次ぎ、次と畝の中心線に足跡をつけてゆく。あるいは中心線を引いたまま、線の左右どちらを掘るか決める。
3. 足跡をつけた上を鋤の幅くらいで 30 cm ほどの深さに直線に溝を掘ってゆく。
4. 軽く指で縦溝を引き、ネギ苗はできるだけ垂直に植え付ける。倒れないように押さえる。
5. 苗と苗の株間はこぶしの幅一つか2つ程度明けて植え付ける。
6. 植え付け後、図のように 3-5cm ほど合い土を根元にかぶせる。あまり深くしてはいけない。
7. 化成肥料 8-8-8 を1mあたり 100gくらい(畝はおよそ 14m前後なので)子供バケツ一杯すりきり手前くらいを 1 畝にすじまきにする。
耕耘時点に元肥が撒かれていない場合は 硫Mg、BM重焼燐、畑のカルシュウムをそれぞれ 1mあたり 30g(合計 90g)くらいとなるような混合元肥を舟などで必要畝分用意して同時に施肥する。
8. 施肥後、その上に軽く土を掛け、溝の中に稻藁を敷き、乾きすぎないようにする。
9. 畝の中心線をイメージしながら、荒らしてしまった畝間を鋤などで軽く整地しておく。
水撒きは必要ない。後日、適時に、除草、追肥、畝の土揚げを行う。

鋤の幅より少し広めにきちんと掘る。
土揚げの方向はあらかじめ決めておく。

苗は出来るだけ垂直に植える。
倒れないように押さえる。

